

疾患名 非小細胞肺癌

No.111

プロトコール名 ペムトレキセド／カルボプラチン併用療法¹⁾:2016/3/31に更新

- 進行・再発癌
 術後補助化学療法
 術前補助化学療法
 大量化学療法
 局所療法
 その他()

投与順	抗癌剤名(商品名・略号)	1日投与量	投与法	投与時間	投与日(d1, d8等)
1	カルボプラチン (カルボプラチン・CBDCA)	AUC=6 ¹⁾ ※	div	1時間	d1
2	ペムトレキセド(アリムタ)	500mg/m ²	div	10分	d1
3					
1コース期間 (次コースまでの標準期間)		3週間(1投2休)			
総コース数		6回			
コース間での休薬の規定		白血球<2000/mm ³ 、好中球<1000/mm ³ 、血小板<5万/mm ³			
減量規定・中止基準		4日以上続く※Grade4の好中球減少 ※Grade4の血小板減少 PD			
投与量の増量規定		なし			
投与期間の短縮規定		なし			
コースによる変化		なし			
1日の中での抗癌剤投与順		ペムトレキセド→カルボプラチン			
プレメディケーション・ポストメディケーション		<併用薬>アリムタ投与7日以上前から、1日1回、葉酸0.5mgを連日経口投与。 アリムタ投与7日以上前から9週間毎にビタミンB12を1mg筋肉注射。 <プレメディケーション>グラニセトロンバック+デカドロン8mg			

患者条件(初回条件)

※CTCAE v3.0

- ・PS 0~2
- ・主要臓器機能に大きな異常がない

除外規定

- ・PS 3以上
- ・本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者
- ・重篤な骨髄抑制のある患者
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

実施上の注意点

慎重投与

- ・骨髄抑制のある患者
- ・間質性肺炎、肺繊維症、又はこれらの疾患の既往歴のある患者
- ・胸水又は腹水が認められる患者
- ・腎障害のある患者
- ・肝障害のある患者
- ・高齢者

その他(特記事項)

併用薬

①葉酸:アリムタ初回投与の7日以上前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与。なおアリムタ最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与。

②ビタミンB12:アリムタ初回投与の7日以上前からビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与。その後、アリムタ投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に1回投与。

※カルボプラチンの投与量をAUC=6に変更(以前はAUC=5)

参考文献: Invest New Drugs.31(5):1275-82(2013)